

指定管理施設モニタリング結果報告書

1 公の施設の概要について

施設の概要	名称	平戸市生月町博物館・島の館
	所在地	長崎県平戸市生月町南免4289番地1
	所管課	文化交流課
指定管理者	名称	一般財団法人平戸市振興公社
	所在地	長崎県平戸市田平町里免27番地1
	業務内容	平戸市が所有する公の施設の管理運営等
ホームページURL		https://www.hira-shin.jp/
指定期間		令和2年4月1日から令和6年3月31日まで

2 施設の利用状況等について

項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	年度
開館等日数(日)	317	363	363	362	
利用者数(人)	5,583	7,130	9,790	9,442	
前年度比(人)	△ 9837	1,547	2,660	△ 348	
前年度比(%)	36.2	127.7	137.3	96.4	
利用料金(千円)	2287	2,746	4,196	3,983	
前年度比(千円)	△ 4316	459	1,450	△ 213	
前年度比(%)	34.6	120.1	152.8	94.9	

※その他、必要に応じて、施設の性格ごとに項目を追加する。

3 施設の収支状況について

単位:千円

項目		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	年度
収入	指定管理料	31,323	29,208	26,310	26,387	
	料金収入	2,287	2,746	4,196	3983	
	自主事業収入	0	104	71	76	
	その他の収入	1,098	738	2,140	1161	
	計	34,708	32,796	32,717	31,607	
支出	人件費	16,216	18,733	19,593	19546	
	維持管理経費	5,491	5,415	6,364	9056	
	自主事業経費	49	53	55	100	
	その他の経費	6,436	7,864	7,357	5229	
	計	28,192	32,065	33,369	33,931	
収支(収入-支出)		6,516	731	△ 652	△ 2,324	

4 施設の利用促進や市民サービスの向上の取組

利用者アンケート(実施時期や具体的な方法など)
通年して展示室の出口にシートアンケートの設置、モバイルガイドでもアンケート入力できるように実施。イベント時では事業効果を調査するため別に、アンケートを実施。別紙添付(アンケート集計)
利用者なら寄せられた意見・苦情及び対応状況
現在、問題視するような意見や苦情はないが、万が一、問題が発生があれば、指定管理者で対応できるものは、迅速に対応するようにしていく。市との協議が必要なものに対しては、常駐する市職員との協議を行い速やかな対応するようにしている。
利用促進のための独自事業、市民サービスの向上の取組など(取組の内容、効果など)
【企画展示】 ・五月節句飾り展、たびら昆虫自然園移動展、生月島の精霊様飾り展、アートマン輝き展、かくれキリシタンの正月飾り展、お雛様飾り展 【常設展示のテーマに沿った事業】 ・GW博物館たんけんクイズラリー、GWクジラ玩具作りワークショップ、オラショ公演、夏休博物館たんけんクイズラリー、夏休クジラ玩具作り、世界遺産普及講座「生月島の歴史と世界文化遺産」、ガイド育成講座、オラショ公演 【世界文化遺産登録5周年事業】 ・聖地中江ノ島清掃、スタンプラリー、クリーンウォーク、構成資産特産品展示販売

5 経費削減のための取組

具体的な取り組み内容
職員の見回りによる電気使用の削減。 データ管理によるコピーの削減及び印刷ミス等によるコピー用紙、排出ごみ等の削減。 時差出勤等による人件費の削減。

6 指定管理者による総合評価

利用状況、収支状況などを踏まえて、業務改善につなげていくための総括・自己評価
博物館機能の充実や世界遺産サテライトセンターの役割を果たす事業は継続的に行っているが、団体客の減少と賃金物価上昇の影響を受け厳しい経営状況となっている。現状、個人客やインバウンドの回復の兆しが見え始めてきたことから、今後は、旅行会社への誘致営業を強化し団体旅行やツアー獲得に積極的に取り組み、収入増に繋げて安定的な運営が行えるよう努めていく。

7 所管課による総合評価(太枠にS～Bの3段階で評価を記入)

市民サービスの向上	
アンケート用紙やモバイルガイドシステムでアンケート調査を行い、利用者の意見を徴取している。また、独自事業を積極的に実施しており、利用促進にも努めている。	
経費削減の取組	
物価の上昇や電気料金高騰等のの影響がある中、創意工夫をし、経費の削減に努めている。	
業務改善につなげていくための指定管理者の管理に係る総括的な評価	
引き続き、世界遺産やかくれキリシタンの歴史をより多くの方に発信するため、春日集落案内所やかくれキリシタン関連施設との連携、関係団体との連携を図るほか、安定した施設運営ができるよう入館者増・収入増に向け、旅行会社への営業や情報発信に積極的に取組んでもらいたい。	
総合評価	A

※評価基準

- S: モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等より優れた指定管理業務を行っている。
- A: モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等に沿った指定管理業務を行っている。
- B: モニタリングチェックシートにおいて、「要改善」の項目があり、協定書、事業計画書等で定める指定管理業務の一部に課題があると認められ、改善の必要がある。